

2023年1月13日

各 位

会社名 クリアル株式会社
代表者名 代表取締役社長 横田大造
(コード番号：2998 東証グロース)
問合せ先 取締役副社長 管理本部長 金子 好宏
(TEL. 03-6264-2561)

完全子会社との会社分割（簡易吸収分割・略式吸収分割）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年4月1日を効力発生日（予定）として、当社を承継会社、当社の完全子会社であるクリアルパートナーズ株式会社（以下、「クリアルパートナーズ」といいます。）を分割会社とする吸収分割（以下、「本吸収分割」といいます。）を行い、個人向け投資用不動産販売に関する事業を、当社に承継することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本吸収分割は、当社の完全子会社の事業を承継する会社法第796条第2項の規定に基づく会社分割（簡易吸収分割）であるため、開示事項及び内容の一部を省略しております。

1. 本吸収分割の目的

クリアルパートナーズは、個人向け不動産投資運用サービス事業である「CREAL Partners 事業」を営んでおりますが、今後も大きな成長が見込まれる同事業において、当社が営む不動産ファンドオンラインマーケットの「CREAL 事業」及びプロ向け不動産ファンドの「CREAL Pro 事業」との事業シナジーを最大化し当社グループの成長を加速することを目的に、クリアルパートナーズが営む事業のうち、個人向け投資用不動産の販売に関する事業を当社に承継し、統合するものであります。具体的には、各事業の顧客へのクロスセルの進展、マーケティングの一層の効率化、DX 開発プラットフォームの一元化等の各種シナジー効果を企図した統合となります。

「CREAL 事業」において展開する不動産ファンドオンラインマーケット「CREAL」の投資家の中には、ファイナンスを活用した実物不動産投資等の様々な投資ニーズを有している投資家が存在しており、そのような投資家のニーズに応える商品を「CREAL Partners 事業」で展開していく方針です。また、従来の「CREAL Partners 事業」の顧客層の中には、より大きな資金での運用を意図する顧客も存在し、そのような顧客に対しては「CREAL Pro 事業」のサービスを展開していく方針です。本件統合を機会に、こうした各事業の顧客へのクロスセルを推し進めていく予定です。

また、本吸収分割実行後、クリアルパートナーズには賃貸管理を含むプロパティマネジメント事業が残存することとなりますが、同事業においては足元で個人のみならず法人や機関投資家の受注も増加し、事業規模の拡大が著しいことから、DX を活用したプロパティマネジメント専門の会社として適切なガバナンスの下独立させ、M&A を積極的に活用しつつ安定収益を積み上げていくことで、グループの成長をさらに加速していく方針であります。

事業環境が変化する中で、グループ一丸となり事業間のシナジーを創出しながら効率的な経営体制を構築し、経営基盤の強化に引き続き取り組んで参ります。

2. 本吸収分割の要旨

(1) 本吸収分割の日程

吸収分割契約承認取締役会決議日	: 2023年1月13日
吸収分割契約締結日(予定)	: 2023年2月14日
吸収分割効力発生日(予定)	: 2023年4月1日

(注) 本吸収分割は、承継会社である当社においては会社法第796条第2項に定める簡易分割の手続により、分割会社であるクリアルパートナーズにおいては同法第784条第1項に定める略式分割の手続により、いずれも株主総会の承認を得ることなく行うものです。

(2) 本吸収分割の方式

当社を承継会社とし、クリアルパートナーズを分割会社とする吸収分割方式です。

(3) 本吸収分割に係る割当ての内容

当社は、分割会社であるクリアルパートナーズの発行済株式の全部を保有している完全親会社であるため、本吸収分割に際して、金銭その他の財産の交付は行いません。

(4) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

クリアルパートナーズは新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

(5) 本吸収分割により増減する資本金

本吸収分割による資本金の変更はありません。

(6) 当社が承継する権利義務

承継会社である当社は、本吸収分割の効力発生日においてクリアルパートナーズが営む事業のうち、投資用不動産販売事業に関する資産、負債、契約その他の権利義務のうち、吸収分割契約において定めるものを承継します。

なお、クリアルパートナーズから当社に対する債務の承継は、すべて併存的債務引受の方法によります。

(7) 債務履行の見込み

当社及びクリアルパートナーズにおいては、本吸収分割後も資産の額が負債の額を上回ることが見込まれていること、また、収益状況においても負担する債務の履行に支障を及ぼす事態の発生が現在のところ予測されていないことから、債務の履行の見込みに問題はないものと判断しております。

3. 本吸収分割の当事会社の概要

	吸収分割承継会社 (2022年12月31日時点)	吸収分割会社 (2022年12月31日時点)
(1) 名称	クリアル株式会社	クリアルパートナーズ株式会社
(2) 所在地	東京都台東区東上野二丁目13番2号	東京都台東区東上野二丁目13番2号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 横田 大造	代表取締役社長 澁谷 賢一
(4) 事業内容	資産運用プラットフォーム事業	個人向け不動産投資運用サービス事業 プロパティマネジメントに関する事業
(5) 資本金	699,401千円	14,000千円
(6) 設立年月日	2011年5月11日	2013年10月10日
(7) 発行済株式数	5,102,300株	1,900株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持分比率	徳山 明成 26.25% BRIDGE-C ADVISORY PTE. LTD. 15.29% 横田 大造 7.77% 金子 好宏 6.24% 櫻井 聖仁 6.07%	クリアル株式会社 100%
(10) 直前事業年度の財政状況及び経営成績		
決算期	2022年3月期 (連結)	2022年3月期 (単体)
純資産	1,045,976千円	109,272千円
総資産	10,926,264千円	510,450千円
1株当たり純資産	243.86円	57,511.90円
売上高	10,581,003千円	4,683,872千円
営業利益	313,700千円	40,489千円
経常利益	256,973千円	37,723千円
親会社株主に帰属する当期純利益	172,420千円	29,291千円
1株当たり当期純利益	40.36円	15,416.84円

4. 承継する事業の概要

(1) 承継する事業部門の内容

クリアルパートナーズが営む事業のうち、個人向け投資用不動産販売に関する事業部門

(2) 承継する事業部門の経営成績 (2022年3月期)

承継する事業部門の売上高 4,447,206千円

(3) 承継する資産、負債の項目及び金額 (単位：千円)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	375,196	流動負債	296,231
固定資産	14,111	固定負債	52,066
合計	389,307	合計	348,297

(注) 承継する資産及び負債の項目及び金額については、2023年1月13日時点の見込み額であり、実際に承継する金額は上記金額と異なります。

5. 本吸収分割後の当社の状況

本吸収分割による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期の変更はありません。

6. 今後の見通し

本吸収分割は、当社の完全子会社を当事者とする簡易吸収分割であるため、当社の連結業績への影響はございません。来期以降、統合によるシナジー効果の最大化とマーケティングコストの削減などを見込んでおります。

以上